

女性が抱える現代特有の深刻な事例への働きかけがわかる



# 産後うつ病を中心とした 周産期メンタルヘルス の実践 **具体的な事例で**

心理面を支え、発病を予防し、ストレスを和らげる

**医学的・心理的な視点による周産期アプローチ方法が身につく**

妊産婦は産前・産後うつ病を中心としたメンタルヘルスのリスクを抱えています。特に産後うつ病は重症化すると育児放棄など深刻な問題を引き起こします。助産師や看護師には、どのように妊産婦の心理面を支え、発病を予防し、ストレスを和らげる働きかけができるか、具体的な役割を期待されています。セルフケア、スクリーニングによる予防、自助的な社会資源の活用など、様々な視点からそのアプローチを学びます。

**西松能子氏** 立正大学 心理学部 教授

現在、あいクリニック神田 理事長、医学博士、公認心理師、精神保健指定医、臨床心理士、大阪医科大学医学部卒業後、日本医大精神医学講座講師、コーネル大学客員研究員などを兼務しながら現職に至る。

**東京** 21年10月10日(日) **日総研 研修室**(廣瀬お茶の水ビル)  
[時間] 10:00~17:00 [1]

**参加料** 一般 **19,000円** 会員 **16,000円**  
**税込** ※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。  
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数13人。

**見逃さない! 産後うつの予防、症状と診断、治療とサポート方法がわかり、直ぐできる!**

## プログラム

- 1. 育児ストレスと周産期のメンタルヘルスの基礎**
  - 周産期をめぐる母性/出産後に母親が置かれる状況
  - 家族とのコミュニケーションの変化
  - マタニティブルー、産前うつ
- 2. 産後精神病/産後うつ病**
  - 症状、診断、治療
  - 虐待と子育て放棄
- 3. 産後うつ病の支援の事例**
  - 家庭環境の問題
  - 家族に与える影響
  - 産後うつ病の慢性化
- 4. スクリーニングの理解と活用方法**
  - 妥当性の高いスクリーニングの手法
  - エディンバラ産後うつ病自己調査票(EPDS)・具体的な活用方法
- 5. 様々な施設の連携と効果的な育児支援**
  - 育児支援事業・様々な社会資源の紹介と効果的な活用法
  - 自助グループなどによるサポートの現状、事例紹介、質疑応答

**このセミナーの詳細はインターネットで検索!**

日総研 15151

**検索**

**関連雑誌** Web教材+隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

## 妊娠中・分娩時・出産後のケアと支援 臨床助産ケア

B5変型判 96頁 入会金 3,000円 年間購読料 17,310円(共に税込)

今後の特集

- **妊産婦の不安や疲れ解消へのアプローチ**[5-6月号]  
オンラインで行う妊産婦のサポート~コロナ禍における悩みの傾向/支援のヒント  
コロナ禍での開業と産後の母乳育児相談  
泣き止まない時に~お母さんのフラストレーションのケア など
- **流産・ペリネイタルロスのケア**[7-8月号]

**17年連続合格者数全国No.1!**

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

## 社会福祉士養成所 通信課程

4月開講! 募集要項はダウンロードできます

日総研 社会福祉士 **検索**

## 日総研 接遇大賞

優れたサービス  
取り組みを表彰

応募は9月30日まで。発表は11月。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞 **検索**

お問合せ  
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

**検索**